

発表項目	知事による田植えについて		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>今年も道内各地で田植えが始まりました。この度、北海道米PRのため、知事が田植えを行います。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時 令和6年(2024年)5月19日(日) 13:30~14:40(予定)</p> <p>2 場所 長沼町12区 石尾 大介氏 ほ場(夕張郡長沼町6線北) (別添地図を参照願います。)</p> <p>3 内容 (1) 手植えによる田植え 知事が生産者の石尾氏、北海道米アンバサダーとともに、「ゆめぴりか」の手植えによる田植えを行います。</p> <p>(2) 田植え機による田植え 知事が石尾氏とともに、田植え機を運転して、今年デビューする期待の新品種「そらきらり」の田植えを行います。</p> <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none">・原則、雨天決行です。・実施当日に荒天が見込まれることが、前日までに判明した場合は、行事を中止することとし、5月18日(土)15時に行事の中止についてプレスリリースを行います。・実施当日に急遽中止する場合は、5月19日(日)10時にプレスリリースを行うとともに、現場においても担当者からお知らせします。		
参考	<p>「そらきらり」について 令和6年(2024年)デビューの新品種で、「きらら397」に比べ、多収でいもち病抵抗性が強く、中食・外食に適しています。</p>		
報道(取材)に当たってのお願い	<p>道民の皆様へ、今年デビューする「そらきらり」をはじめ、北海道米をPRする機会ですので、積極的な報道をお願いいたします。</p> <p><u>取材を希望される場合は、5月17日(金)12:00までに以下の担当(黒田・五十嵐)に御連絡ください。</u></p> <p>なお、事前連絡が無い場合も取材は可能です。</p>		
他のクラブとの関係	同時配付	同時レク	
担当(連絡先)	農政部生産振興局農産振興課(担当者 黒田、五十嵐) TEL(直通)011-204-5435(内線)27-724 公用スマホ 011-585-6104 内線 40976		

石尾氏ほ場 長沼町12区



長沼町市街から道道1008号線で「ながめま温泉」方面に向かい、左手の「介護老人保健施設マオイの里」から200m程度進んだ交差点に誘導員が立っていますので、指示に従って進んでください。

たくさん穫れて病気にも強い！ お米新品种「そらきらり」

概要 Abstract

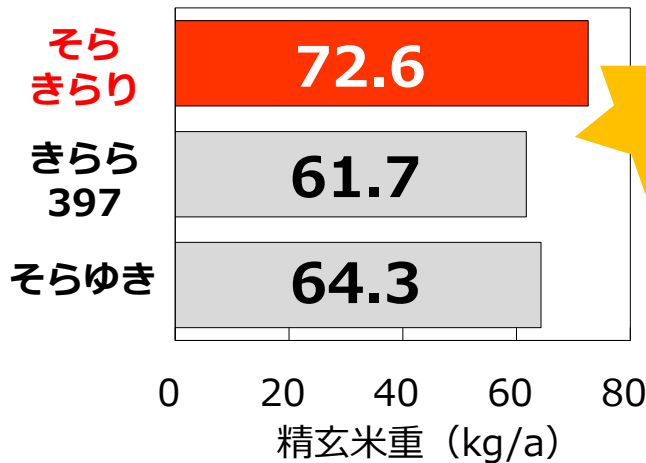
中食・外食向けの北海道米「きらら397」「そらゆき」と比べて
長所：①多収である。②いもち病抵抗性が強い。
短所：玄米品質がやや劣る。



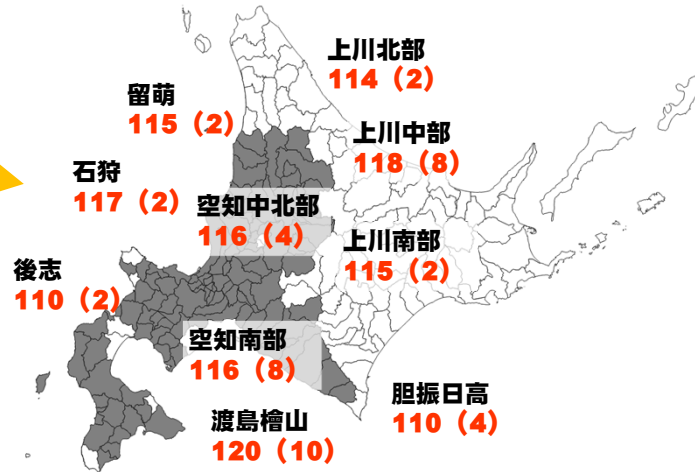
たわわに実った「そらきらり」

成果 Results

1. 安定して優れた収量性を示します



普及見込み地帯における収量
4カ年のべ59箇所（標肥区44、多肥区15）の平均値。



普及見込み地帯における地帯別収量比率 (%)
「きらら397」を100とした標肥区の収量比。
括弧内はのべ試験箇所数。

2. いもち病の本田薬剤防除が不要です

品種名	穂いもち 圃場抵抗性	そらきらり	きらら397
そらきらり	強		
きらら397	中		
そらゆき	やや強		
きたくりん	強		

本田無防除栽培での様子

3. 中食・外食用に適します

おおむね「きらら397」並の評価を得ました



炒飯



白飯



牛丼



寿司、酢飯

普及 Dissemination

- ・「きらら397」「そらゆき」の全てに置き換えて8,000 haの普及を見込んでいます。
- ・栽培する上で以下の点にご注意ください。

- ① 玄米品質がやや劣るため、必要に応じて色彩選別を行う。
- ② 出穂期は「きらら397」並だが、成熟期がやや遅いので適期移植に努める。
- ③ 耐倒伏性は“やや弱”であるため、北海道施肥ガイドに基づき適切な施肥に努める。
- ④ 周囲にいもち病多発圃場等がある場合および採種圃では、基幹防除を実施する。

連絡先 Contact

中央農業試験場
水田農業部 水田農業グループ
0126-26-1518
central-agri@hro.or.jp